

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)  
 【単独・連携事業】

市町名	益子町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計	
1	おもてなし補助金 (生田目古墳群・生田目城跡の散策路整備)事業	総事業費	178,910	100,000	100,000	100,000	100,000	578,910
		うち市町支出額	119,273	0	0	0	0	119,273
		うち県交付金	33,311	0	0	0	0	33,311
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	178,910	100,000	100,000	100,000	100,000	578,910
		うち市町支出額	119,273	0	0	0	0	119,273
		うち県交付金	33,311	0	0	0	0	33,311

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	おもてなし補助金(生田目古墳群・生田目城跡の散策路整備)事業
事業主体の名称	生田目自治会里山の会
代表者の名称	会長 船橋正作
事業主体の所在	栃木県芳賀郡益子町大字生田目1106-3
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的:生田目地区の里山整備、山林整備、散策路の整備</li> <li>・設立年月日:令和2年10月1日</li> <li>・構成員等:地域住民12名</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	生田目古墳群(縄文~弥生時代のもの)と生田目城跡(室町時代に築城)は、同じ生田目地区にある史跡であり、どちらも地域の人々に大切に保存されてきた。令和元年度には、地域で愛され、将来にわたり守り伝えていきたい風土・風景として「ましこ世間遺産」に認定され、地域住民による整備が実施されている。しかし、場所が分かりにくく、あまり認知されていないため、今後2つの史跡を魅力的なものにし、多くの方に訪れてもらえるよう整備する必要がある。
事業目的	地域内にある2つの資源とそれらをつなぐ散策路を整備し、観光誘客につなげる。
事業概要	<p>【令和3年度】 生田目古墳群と生田目城跡に誘導看板、案内看板を設置した。 (生田目古墳群5カ所、生田目城跡8カ所) 生田目自治会里山の会の会員で生田目古墳群の散策路入口の路面を整備(草刈り、地ならし)した。</p> <p>【令和4年度以降】 生田目古墳群と生田目城跡を結ぶ散策路の整備を進める。生田目古墳群と生田目城跡の間に前沢町有林(生田目地区に隣接)へつながるルートを確認し、生田目古墳群→前沢町有林→生田目城跡→生田目古墳群と周遊するルート(所要時間約90分)を構築する。 また、地元民による観光客向けのガイドツアーを開催し、地域の史跡の魅力を多くの方に伝える。 訪れる方を楽しませる仕掛け(小鳥の巣箱や小規模なコスモス畑、ミカン畑など)をルート上に整備し、魅力向上につなげる。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光客が安心して楽しむことができる受け入れ環境を整える 【KPI】観光客入込数 291万人(令和元年度)→340万人(令和7年度)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	誘導看板、案内看板の 設置 散策路の入口整備	ルートの構築・整備	ルート整備 ガイドツアーの実施		
事業費	178,910	100,000	100,000	378,910	
市町支出金 (ソフト事業分)	119,273	0	0	119,273	
うち県交付金	33,311	0	0	33,311	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	59,637	100,000	100,000	259,637	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	観光商工課 タウンプロモーション係
担当者名	高田 展史
電話	0285-72-8846
FAX	0285-70-1180
E-mail	kankou@town.mashiko.lg.jp

## 栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	おもてなし補助金(生田目古墳群・生田目城跡の散策路整備)事業	
対象年度	3	年度

## 1 収入の部

科目	精算額	備考
町支出金(おもてなし補助金)	119,273	
自己資金	59,637	
計	178,910	

## 2 支出の部

科目	精算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
消耗品費	99,935	66,623	33,311	33,312	誘導看板及び案内看板(古墳群に5基、城跡に8基)
報償費	78,975	52,650	0	26,325	草刈り、看板設置
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	178,910	119,273	33,311	59,637	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合